



加盟
団体



サンフレッチェ広島



JTサンダース



ワクナガレオリック



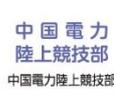
広島メイプルレッズ



広島ガス
バドミントン部



NTT西日本
ソフトテニス部



中国電力
陸上競技部



コココーラ
レッドスパークス
ホッケー部



広島東洋カープ

トップス広島 事務局

〒734-0007

広島市南区皆実町2-8-42
猫田記念体育館1F

TEL:082-254-2012

FAX:082-251-5712

URL:www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



守護神・林卓人の躍動

サンフレッチェ広島は、5月12日(土)に行われた明治安田生命J1リーグ第14節終了時点で、12勝1分1敗の首位であり、勝点は37と早くも昨季の勝ち点数を超えた。その立役者となっているのが背番号1、GK林卓人選手である。林選手は、2・3月度のJリーグ月間MVPにも選出されており、「個人というよりも、チーム全体の守備を評価していただいたの賞だと思います。みんなの守備意識の高さが評価されてうれしく思います。」とコメントした。チーム全体の守備意識の高い中、今シーズンPKに関してはすでに2本セーブしているだけでなく、シュートに対する抜群の反応と、クロスボールに対する広い守備範囲を活かし、サンフレッチェのゴールの前に立ちはだかっている。現在、14試合中10試合での無失点試合を記録するだけでなく、今シーズンの失点はわずか6と安定した戦いの原動力となっているのは間違いない。このまま安定した戦いを続けていくには守護神・林選手の力は欠かすことは出来ないであろう。



ゴールキックをしている林選手



日本代表選考会

4月15日(土)と16日(日)の2日間に渡って、広島広域公園テニスコートでアジア競技大会選考会が開催された。NTT西日本ソフトテニス部からは村上雄人選手・水澤悠太選手・長江光一選手・丸中大明選手・船水雄太選手・林大喜選手・広岡宙選手の7名が参加した。

広岡宙選手は直前に痛めた腰の調子が芳しく無く予選リーグ敗退。ベテランの水澤悠太選手・長江光一選手も学生の勢いに押され、苦渋を舐めた。また、林大喜選手は勝ち星を挙げられず、予選リーグ敗退となった。

村上雄人選手、船水雄太選手、丸中大明選手の3選手は予選リーグを突破した。しかし、村上雄人選手、丸中大明選手は敗退し、船水雄太選手のみが準決勝へ進出した。準決勝では、実弟の船水颯人選手との兄弟対決となった。このゲームは、息詰まる攻防戦となり、ファイナルゲームまでもつれた。しかし、あと1歩及ばず、準決勝敗退となった。

この大会では、NTT西日本ソフトテニス部からは優勝者は出ず、代表選手として内定した選手はいなかった。続いて、4月28日(土)から5月3日(木)で行われたアジア競技会日本代表選考合宿には、NTT西日本ソフトテニス部から村上雄人選手、水澤悠太選手、丸中大明選手、長江光一選手、船水雄太選手、林大喜選手が参加した。8月下旬から行われるアジア競技会に出場する日本代表に名を連ねるため、候補者15名による熾烈な争いが行われた。日本代表の正式発表は、6月に入ってからになる。

過去にも、代表選手を輩出しているNTT西日本ソフトテニス部。今年も、多くの選手が選出されることを期待したい。



リーグ戦&合同ファン感謝デー

運命の1戦はメイプルのスローオフで開始した。ゲーム序盤、メイプル18番の李美京選手のゲームメイクでリードを奪う。しかし、中盤、北國銀行の鉄壁の守りの前に中々得点を重ねることができない。だがメイプルキーパー12番の板野陽選手も相手の速攻パスをカットするなど一進一退の攻防が続き、北國銀行1点リードで前半を終える。後半はメイプル得意の「ディフェンスから速攻」で点を奪うも最後は北國銀行に逃げきられてしまい、準優勝で彼女たちのシーズンは幕を閉じた。

2017-2018シーズンが終わり、新体制になったメイプルレッズの選手たちはもう前を向き、心を赤く、熱く、燃やしている。彼女たちの戦いに、終わりはない。

4月28日(土)東区スポーツセンターでワクナガレオリックとメイプルレッズ合同のファン感謝デーが開催された。午前中は、小中学生を対象としたハンドボール講習会を行った。メイプルレッズ Jr. の子だけではなく、初めてハンドボールをする子どもたちが参加した。実際に選手からプレーを教えてもらっていた子どもたちは、とても笑顔で楽しそうだった。午後からはハンドソープボールを行った。ハンドソープボールとは、手にハンドソープをつけて行うハンドボールで、普段プロとしてプレーする選手も当たり前のようにミスをするゲーム。子供から大人まで老若男女楽しめるゲームだ。同じチームの方や初対面の方でもコミュニケーションをとれ、とても楽しいゲームだった。最後に、今年限りで退団する両チームの選手の退団セレモニーが行われた。退団セレモニーが終わると両チームの紅白戦が行われた。紅白戦終了後、記念写真を撮ってファン感謝デーは終了した。

当日は多くのファンの方や子どもたち、ハンドボールを初めて見るという方が参加した。来シーズンの試合会場にも足を運んでいただきたい。



黒鷲旗3連覇ならず

JTサンダーズは4月30日(月)から5月5日(土)の、大阪市中央体育館にて行われた、第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会に参戦した。

この大会3連覇を目指すJTサンダーズはグループ戦を無敗で順当に1位通過、決勝リーグに進出した。迎えた決勝リーグ初戦、準決勝進出を懸けジェイテクトSTINGSとの一戦に挑んだ。

第1セット、中盤にかけて小野寺選手と山本選手を軸に得点を重ねるも、徐々に追い上げられ22-22と追いつかれてしまう。それでも小野寺選手の速攻などでセットポイントを迎えると、相手にミスが出て25-23で第1セットを奪う。第2セット、序盤は3連続得点などもありリードしたまま中盤に入るが、徐々に相手のペースとなっていく終盤には連続3失点を喫しセットを奪われてしまう。第3セットも中盤から点差を広げられ19-24で相手のセットポイントを迎えたが、粘るJTサンダーズはここから4連続得点。しかし追い上げもここまでで23-25で、セットを奪われた。第4セットは中盤から相手リードのまま終盤へ、15-18の場面から塚崎選手と山本選手のブロックが炸裂するなど3連続得点で18-18と追いつく。その後、一進一退の展開が続き24-24デュースに突入、最後は塚崎選手のスパイクや吉岡選手のサービスエースが決まり、激闘の第4セットを取り返した。迎えた最終第5セット、序盤はリードするもの連続3失点を喫するなどして6-8と逆転される。その後、相手にそのまま逃げ切れ12-15。フルセットまでもつれ込んだ接戦の末、惜しくも準決勝で敗退。黒鷲旗3連覇とはならなかった。



喜ぶ山本選手



レシーブをする吉岡選手



広島東洋カープ

2018 ペナントレース開幕！！

長いシーズンの幕が開けた。3月30日（金）、全国の野球ファンが待ちに待ったプロ野球ペナントレースが開幕した。チーム初のリーグ3連覇を目指す広島東洋カープは、地元マツダスタジアムで中日と対戦し、6対3で4年ぶりとなる開幕戦勝利を飾った。自身初の開幕投手を務めた野村投手は、持ち味の打たせて取るピッチングで6回3失点と試合を作り、勝利投手となった。打っては初回、松山選手の犠牲フライで幸先よく先制点を取った。2回到同点に追いつかれても、3回到丸選手、そして怪我から復帰した鈴木選手の連続タイムリーヒットで逆転に成功した。

その後6回到再び逆転されるも、直後にエルドレッド選手のホームランで同点に追いつき、この一回一挙に逆転に成功し勝利した。『逆転のカープ』、去年の勢いそのものを彷彿とさせる試合となった。ペナントレースはまだ始まったばかり！今年もカープの熱い試合を期待しよう！



国歌斉唱をする選手たち

中国電力
陸上競技部

中国電力陸上競技部

次の課題が見つかった織田陸上

ゴールデンウィーク初日の4月28日（土）青空の下、エディオンスタジアム広島で織田幹雄記念国際陸上競技大会が開かれた。本大会は広島で開催される、春一番大きな大会だけあって、選手にとっても力が入る大会だ。中国電力はノンランプリレース 5000mに10名参加した1組目には清谷、藤川、北選手が出場。清谷選手が前半レースを動かすが、後半はペースダウンを止めることで精一杯の走りに。藤川選手は貧血の影響があったが、今できる最低限の走りができた。北選手は11ヶ月振りのトラックレースになったが、脚を痛めてしまい途中棄権に。2組目には森本、山崎、兼実、松井、渡邊、佐藤、富田選手が出場。序盤に渡邊選手がレースを動かして、2000m手前から松井選手が先頭になり、そのまま自己新記録に迫るタイムでゴール。兼実選手がハーフマラソンの調整しながらの出場になったが、練習通りの走りができた。その他選手は、厳しい走りとなった。トラックレースは7月まで続く。

今回の課題が次につながり、好成績を収めてもらいたい。



織田記念
5000m
2組を走る松井選手



広島ガス
バドミントン部

ひろしまフラワーフェスティバル

2018ひろしまフラワーフェスティバルに5月5日（土）、広島ガスバドミントン部全員が参加した。毎年、GWに開催されるフラワーフェスティバルでは、主にトップスひろしまのPR活動（全チームのユニホーム・グッズの展示）や、屋外バドミントン、広島ガス「カラーステージ」でのファンとの交流などを行っている。たくさんの方にバドミントンを楽しんでいただきたいと思います。屋外でバドミントンを実施し、実際に体験してくださった方々もとても楽しんだ様子だった。「カラーステージ」では、監督からバドミントンリーグについての説明をした後、選手が実際にシャトルを打っているところを見てもらった。普段は観客席から見ると近いうちで選手の打つところを見るのはとても迫力があるものだ。最後には来てくださった方々にサイン入りのシャトルのプレゼントを行った。

選手の方々は今後も、たくさんの方とバドミントンを通して楽しい時間を過ごすことができる機会を大事にしていきたいとコメント。これからの広島ガスバドミントン部の活躍を期待していきたい。



女子ホッケー実業団4チームが対決！& フラワーフェスティバル大盛況！

「女子ホッケーチャレンジカップ東京2018」が3月16日(金)～18日(日)の3日間、駒沢オリンピック公園総合運動場・第一球技場で開催された。2018年最初の公式戦となる今大会には実業団4チームが出場。「高円宮杯2018ホッケー日本リーグ」の開幕前ということもあり、選手たちは気を引き締めて試合に臨んだ。

初日は、南都銀行 SHOOTING STARS と対戦。第2クォーターに先制点を奪われたレッドスパークスだが、徐々に試合の流れを掴み、佐藤選手からパスを受けた江村選手が落ち着いて得点を決め同点とした。直後にも藤井選手が追加点をあげ、レッドスパークスが逆転。後半に入っても試合を優勢に進めたレッドスパークスは南都銀行に4-2で勝利した。

2日目は、グラクソ・スミスクライン Orange United と対戦。立ち上がりからレッドスパークスが勢いよく攻め込み、何度もチャンスを作るが相手ゴールキーパーの好セーブに阻まれ、得点を奪うことができない。第4クォーターで点は動いたものの両チーム譲らず1-1の同点で終えた。

最終日は宿敵ソニーHC BRAVIA Ladies と対戦。レッドスパークスはソニーの速くて勢いのある攻撃に苦戦し、前半に2失点してしまう。後半、巻き返しを試みるレッドスパークスだが、最後までソニーのDF陣を崩すことができず0-2で敗戦した。結果、1勝1敗1分で勝ち点4となったレッドスパークスは準優勝で幕を閉じた。

5月3日(木)～5日(土)の3日間、GW期間中に開催された「2018ひろしまフラワーフェスティバル」において、レッドスパークスホッケー部は3日と4日の2日間、「コカ・コーラ ボトラーズジャパンさわやかひろば」にて飲料販売やホッケー・ラグビーの体験アトラクションの運営に携わった。両日ともに絶好の天候となり、大変多くの方々に来場していただくことができた。選手たちは、運営の手伝いを通じて日頃から応援して下さるみなさまや地域のみなさまと交流をはかることができ、とても有意義な時間を過ごすことができた。



勝利を喜ぶ選手たち

2018年シーズン激励会開催！

3月30日(金)に「コカ・コーラレッドスパークスホッケー部2018年シーズン激励会」がリーガロイヤルホテル広島において開催された。激励会には地元関係団体や後援会などの関係者約250名が参加し、リーグ戦開幕に向けて激励の言葉を送った。

ニール・アンドリュウ・ホーグッド監督は今年のチームについて「チーム全体のレベルアップが重要であるとし、今年新加入の河村選手をはじめとした5名の新人選手の活躍を期待している。」と話した。

また、今年目標について浅井選手は「チームの中心となってゲームメイクをし、勝ち続けるチームでありたい。私の強みであるリーチを生かしたプレーでチームに貢献したい。」とコメント。そして、河村選手は「チームとしては優勝、個人としては多くの得点を取ってチームを勝利に導きたい。」と決意を口にした。

この激励会を通じて、新たに生まれ変わったコカ・コーラレッドスパークスホッケー部の強い意志を感じることができた。今後さらなる活躍を期待したい



激励会 集合写真

各チームの1推し選手を紹介します。

☆選手紹介コーナー☆



広島メイプルレッズ

板野 陽選手

生年月日 1993年2月2日

身長 174cm

血液型 A型

出身地 岡山県

↓担当者からのコメント

2018年の女子ハンドボール日本代表にも選出されており、その高い防御率は日本のゴールキーパーの中でもトップクラスだ。瞬発力や判断力にも優れているため、今後ますます注目が集まるだろう。



ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。

編集協力 広島経済大学 興動館
スポーツによる地域活性化プロジェクト